

みと 美都



みとふれあいまつり開催

御津南部小学校
校長室だより
令和5年10月23日
No.25

豊川市子ども作品展開催

10月21日(土)・22日(日)に、市制80周年記念事業の一つとして作品展が開催されました。コロナ禍において、中止、または、学校ごとに開催していた「子ども造形ひろば」、「若草の子ら展」、「書写展」、「技術家庭科展」、「科学にチャレンジ」等を、市施設会場で、「豊川市子ども作品展」として同一開催し、作品を通して市民の交流を図りました。

<子ども造形ひろば> 天平の里公園



2年



4年



6年

<若草の子ら展> ぎょぎょランド



<書写展> 文化会館



<技術家庭科展> やねのrippouホール



<科学にチャレンジ> ぎょぎょランド



御津南部小学校の子どもたちの作品も展示されました。どれも力作ばかりでした。会場に足をお運びいただいた児童の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。

御津南部小学校

7月実施

教育活動についてのアンケート 児童編

教育活動についてのアンケートの結果をご報告いたします。

【児童の結果から】

①評価の高い項目（「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」の合計90%以上）

- No.1「楽しいことやうれしいことやよいことがたくさんあった」
- No.3「そうじや係の仕事に、いっしょうけんめい取り組めた」
- No.6「話を聞くときは、話す人の方を向いて真剣に聞くことができた」
- No.8「読書の時間に、好きな本をじっくりと読むことができた」
- No.9「好きな教科が一つはあり、楽しい授業はたくさんあった」（最も高い項目）
- No.10「友達の意見を聞いて、なるほどと思えることがあった」
- No.14「観察したり調べたりする学習活動に興味深く取り組めた」
- No.18「オーストラリアのシデナム小学校との交流は楽しみだ」
- No.19「交通ルールを守り、危険な所に気をつけて登下校できた」



②評価が低い項目（「そう思う」、「だいたいそう思う」の合計80%以下）

- 54%：No.16「休み時間には、外で元気よく体を動かした」（最も低い項目）
- 76%：No.13「習った漢字の読み書きができ、ほかの授業の中でも使うことができた」
- 79%：No.5「いじめやいやがらせなどにあうことがほとんどなかった」

おおむね、どの項目も子ども達の自己評価が高いのはうれしいところです。昨年度と比較し、No.11「授業中、自分から進んで意見を発表した」が（71%→86%）と、大きく向上しています。子ども主体の対話的な授業づくりを今後も進めていきたいものです。一方、6項目において3%以上数値を下げています。特に、No.5「いじめやいやがらせなどにあうことがほとんどなかった。」では、68名の児童が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と答えています。これは別に行ったいじめアンケートに比べると高い値になっています。アンケートの違い（記名式と無記名式）、児童におけるいじめと嫌がらせの認識の違い等によるところもあると思われますが注視したいところです。一方で、No.5「学級での生活が楽しく明るい雰囲気になるようにした。」では、4%の向上がみられます。新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、人と関わることに難しさを感じている子もいるようですが、学校生活の様々な場面で、児童自身が自らの所属する集団をより安心で、自分たちを高めてくれるものにできるように支援していきたいものです。



研究発表会まであと3日になりました。いよいよです。3年間、日々、積み上げてきた取組の成果を市内外の先生たちに発表します。先日、前校長の三浦先生が激励に来てくださいました。子どもたちは大喜びで、元気よく三浦先生にあいさつし、楽しくお話をしていました。そんな笑顔いっぱい、明るく、元気で、友だちや先生思いの南部小の子らしい「本気の姿」をぜひ見てもらいたいものです。

